

北九州市家庭実態調査（母子）

令和3年11月

北九州市子ども家庭局子育て支援課

■ ご協力をお願い

この調査は、母子家庭の方々を対象に、生活実態及び要望事項などの把握を目的とし、5年毎に実施しています。その結果は今後のひとり親家庭等福祉施策の推進を図るための基礎資料となります。

この調査は無記名であり、調査結果をこの調査以外の目的に利用することはありません。また、記入を強制するものでもありません。ご多忙中とは思いますが、この調査の趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

今回あなたを調査の対象とさせていただきましたのは、住民基本台帳上の世帯構成等から、一定の基準により無作為に抽出した結果であり、他意は全くありません。

また、調査対象世帯と判断される世帯を無作為に抽出しましたので、調査対象世帯に該当しない方へ、間違っ送付される場合がありますが、ご了承ください。

※ 下記以外の世帯の方は、この調査の対象者ではありません。お手数ですが、右下の
 内に×印を記入し同封の返信用封筒（切手不要）で、ご返送ください。



■ この調査で「母子家庭」とは

夫と死別または離婚し、現在も婚姻をしていない方で、20歳未満の子どもを扶養している家庭をいいます。

また、次のような方も含まれます。

- ① 夫の生死が明らかでない方。
- ② 夫から遺棄されている方。（※遺棄：夫が子どもと同居せず、養育に関し何もしない）
- ③ 夫が海外にあるためその扶養を受けることができない方。
- ④ 夫が精神または身体の障害により、長期にわたって労働能力を失っている方。
- ⑤ 夫が法令により長期にわたって拘禁されているため、その扶養を受けることができない方。
- ⑥ 婚姻によらないで母となった方で現に婚姻をしていない方。

■ 調査票の記入について

※ 質問につきましては、**令和3年11月1日現在**でご回答ください。

※ 各項目で「その他」にお答えいただいた方は、その内容を（ ）内に具体的にご記入ください。

※ **この調査票は記入が終わりましたら、返信用封筒でご返送ください。**
締め切りは11月15日（月）とさせていただきます。

■ お問い合わせ先

この調査で不明の点、ご質問などがありましたら、下記までお問い合わせください。

（調査委託先）〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目6番26号
株式会社サーベイリサーチセンター 九州事務所
（TEL）092-411-8850（平日10:00-17:00）

■ 実施主体 北九州市子ども家庭局子育て支援課

母子世帯用

■ 世帯の状況についておたずねします

問1 あなたの年齢は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 19歳以下	5. 35～39歳	9. 55～59歳
2. 20～24歳	6. 40～44歳	10. 60歳以上
3. 25～29歳	7. 45～49歳	
4. 30～34歳	8. 50～54歳	

問2 同居の家族（お子さん以外の方）について、下の にそれぞれの現在の人数をご記入ください。

あなたの父母	あなたの兄弟姉妹	あなたの祖父母	その他 (お子さん以外)
<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人

問3 同居の家族はどなたがおられますか。(○印はいくつでも)

1. 20歳未満の子ども	4. 母	7. 兄弟姉妹
2. 20歳以上の子ども	5. 義父・義母	8. その他 ()
3. 父	6. 祖父・祖母	

問3-1 あなたのお子さん（令和3年1月1日現在で20歳未満）の生年月を記入し、同居の別、就学・就労状況のあてはまる番号1つに○印をつけてください。

(小学生～高校生については学年も記入してください。)

※進学、就職などで別居しているお子さんも、20歳未満であれば記入してください。

生年月	同居の別	就学・就労状況		
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生	1. 同居 2. 別居	1. 通園していない乳児・幼児 2. 認可保育所・園 3. 認可外保育施設 4. 幼稚園 5. 認定こども園	6. 小学()年生 7. 中学()年生 8. 高校()年生 9. 高等専門学校()年生 10. 短大生	11. 大学生 12. 専修学校・各種学校生 13. 就労 14. 無職 15. その他
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生	1. 同居 2. 別居	1. 通園していない乳児・幼児 2. 認可保育所・園 3. 認可外保育施設 4. 幼稚園 5. 認定こども園	6. 小学()年生 7. 中学()年生 8. 高校()年生 9. 高等専門学校()年生 10. 短大生	11. 大学生 12. 専修学校・各種学校生 13. 就労 14. 無職 15. その他
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生	1. 同居 2. 別居	1. 通園していない乳児・幼児 2. 認可保育所・園 3. 認可外保育施設 4. 幼稚園 5. 認定こども園	6. 小学()年生 7. 中学()年生 8. 高校()年生 9. 高等専門学校()年生 10. 短大生	11. 大学生 12. 専修学校・各種学校生 13. 就労 14. 無職 15. その他

生年月	同居の別	就学・就労状況
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生	1.同居 2.別居	1. 通園していない乳児・幼児 2. 認可保育所・園 3. 認可外保育施設 4. 幼稚園 5. 認定こども園 6. 小学()年生 7. 中学()年生 8. 高校()年生 9. 高等専門学校()年生 10. 短大生 11. 大学生 12. 専修学校・各種学校生 13. 就労 14. 無職 15. その他
平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月生	1.同居 2.別居	1. 通園していない乳児・幼児 2. 認可保育所・園 3. 認可外保育施設 4. 幼稚園 5. 認定こども園 6. 小学()年生 7. 中学()年生 8. 高校()年生 9. 高等専門学校()年生 10. 短大生 11. 大学生 12. 専修学校・各種学校生 13. 就労 14. 無職 15. その他

問4 母子家庭になってから現在まで、何年になりますか。(○印は1つ)

1. 1年未満	4. 3～4年未満	7. 10～15年未満
2. 1～2年未満	5. 4～5年未満	8. 15年以上
3. 2～3年未満	6. 5～10年未満	

問5 母子家庭になった理由は何ですか。(○印は1つ)

1. 死別	6. 遺棄
2. 協議離婚	7. 行方不明
3. 調停離婚	8. 未婚の母
4. 審判離婚	9. その他()
5. 裁判離婚	2～5以外の方は、問6(5ページ)へ

問5-1 (母子家庭になった理由を協議離婚、調停離婚、審判離婚、または裁判離婚と答えた方に) あなたの離別した夫との子どもの養育費の受給の取り決めについておたずねします。

ア. あなたは、離婚の際またはその後、養育費のことで、だれか(どこか)に相談しましたか。(○印は1つ)

1. 親族	5. 家庭裁判所
2. 知人・隣人	6. その他()
3. 弁護士	7. 相談していない
4. 県・市区町村窓口、母子自立支援員(母子・父子福祉センター含む)	

イ. 養育費の受給の取り決めの状況について、あてはまるものを選んでください。(○印は1つ)

1. 判決、調停、審判など裁判所における取り決め、強制執行認諾条項付きの公正証書により、取り決めをしている
2. 上記以外の文書により、取り決めをしている
3. 文書を交わしていないが、取り決めはしている
4. 取り決めをしていない → 問5-1-1へ

問5-1-1 (養育費の取り決めをしていないと答えた方に) 養育費の受給の取り決めをしていない理由は何ですか。次の中から最もあてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

- 1. 自分の収入などで経済的に問題がないから
- 2. 取り決めの交渉がわずらわしいから
- 3. 相手に養育費を請求できるとは思わなかったから
- 4. 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていたから
- 5. 相手に支払う能力がないから
- 6. 相手に支払う意思がないから
- 7. 取り決めに交渉したが、まとまらなかったから
- 8. 現在交渉中または今後交渉予定であるから
- 9. 相手から身体的・精神的暴力を受けたから
- 10. 相手とかかわりたくないから
- 11. その他 ()

問5-2 (母子家庭になった理由を協議離婚、調停離婚、審判離婚、または裁判離婚と答えた方に) あなたの離別した夫からの養育費の受給の状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

- 1. 現在も受けている (受給期間 年 月) → 問5-2-1へ
- 2. 受けたことはあるが、現在は受けていない (受給期間 年 月)
→ 問5-2-1、問5-2-2へ
- 3. 受けたことがない → 問5-2-2へ

問5-2-1 (現在も受けている、または受けたことがあると答えた方に) 養育費の受け取り方についてあてはまるものを選び (〇印は1つ)、金額、対象となる子どもの人数をご記入ください。

- 1. 月額での受け取り 月額 約 円 (子ども 人)
- 2. 年額での受け取り 年額 約 円 (子ども 人)
- 3. 一括での受け取り 約 円 (子ども 人)
- 4. 決まっていない

問5-2-2 (現在は受けていない、または受けたことがないと答えた方に) 養育費を受けていない子どもの人数をご記入ください。

人

問5-3 (母子家庭になった理由を協議離婚、調停離婚、審判離婚、または裁判離婚と答えた方に) あなたの離別した夫との子ども面会交流の取り決めについておたずねします。

ア. あなたは、離婚の際またはその後、面会交流のことで、だれか(どこか)に相談しましたか。(〇印は1つ)

- | | |
|------------------------------------|------------|
| 1. 親族 | 5. 家庭裁判所 |
| 2. 知人・隣人 | 6. その他 () |
| 3. 弁護士 | 7. 相談していない |
| 4. 県・市区町村窓口、母子自立支援員(母子・父子福祉センター含む) | |

イ. 面会交流の取り決めの状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

- | |
|------------------------------|
| 1. 調停、審判など、裁判所において、取り決めをしている |
| 2. 上記以外で、文書により、取り決めをしている |
| 3. 文書を交わしていないが、取り決めはしている |
| 4. <u>取り決めをしていない</u> |

問5-3-1 (面会交流の取り決めをしていないと答えた方に) 面会交流の取り決めをしていない理由は何ですか。次の中から最もあてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 取り決めの交渉がわずらわしいから |
| 2. 相手から身体的・精神的暴力や児童虐待があったから |
| 3. 相手とかかわり合いたくないから |
| 4. 相手が面会交流を希望しないから |
| 5. 取り決めをしなくても交流できるから |
| 6. 子どもの連れ去りや虐待の可能性があるから |
| 7. 子どもが会いたがらないから |
| 8. 相手が養育費を支払わない又は支払えないから |
| 9. 面会交流をすることが子どものためにならないと思うから |
| 10. 親族が反対しているから |
| 11. 取り決めの交渉をしたが、まとまらなかったから |
| 12. 現在交渉中又は今後交渉予定であるから |
| 13. その他 () |

問5-4 (母子家庭になった理由を協議離婚、調停離婚、審判離婚、または裁判離婚と答えた方に) 面会交流の実施状況について、あてはまるものを選んでください。(〇印は1つ)

- | | |
|--------------------------------|------------------|
| 1. 現在、面会交流を行っている | → 問5-4-1へ |
| 2. 過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない | → 問5-4-1、問5-4-2へ |
| 3. 面会交流を行ったことがない | → 問5-4-2へ |

問5-4-1 (現在、面会交流を行っている、または過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていないと答えた方に) 面会交流の頻度について、あてはまるものを選んでください。(○印は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1. 月2回以上 | 5. 新型コロナウイルス感染症の影響により中止 |
| 2. 月1回以上2回未満 | 6. 上記以外の理由により中止 |
| 3. 2～3か月に1回以上 | 7. その他 () |
| 4. 4～6か月に1回以上 | |

問5-4-2 (過去に面会交流を行ったことがあるが、現在は行っていない、または面会交流を行っていないと答えた方に) 現在、面会交流を行っていない理由について、最もあてはまるものをひとつを選んでください。(○印は1つ)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 相手が養育費を支払わないから |
| 2. 相手が面会の約束を守らないから |
| 3. 子どもが会いたがらないから |
| 4. 塾や学校の行事で子どもが忙しいから |
| 5. 面会交流によって子どもが精神的又は身体的に不安定になるから |
| 6. 相手に暴力など問題行動があるから |
| 7. 相手が面会交流を求めてこないから |
| 8. 親族が反対しているから |
| 9. 第三者による面会交流の支援を受けられないから |
| 10. 相手が結婚したから |
| 11. 新型コロナウイルス感染症の影響により中止しているから |
| 12. その他 () |

問6 あなたは母子家庭になった当時、どんなことでお困りでしたか。(○印は2つまで)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. さしあたりの生活費 | 5. 退職や転職をしなければならなかった |
| 2. 子どもの養育・しつけ・教育 | 6. 近くに身寄りや相談相手がいなかった |
| 3. さしあたり住む住宅 | 7. その他 () |
| 4. 適当な仕事がなかった | 8. 特に困ることはなかった |

問7 母子家庭になった当時、児童扶養手当などの母子福祉施策を、どのような方法で知りましたか。(○印は2つまで)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 県・市区町村の広報 | 6. 友人・知人・近所の人 |
| 2. 県・市区町村の窓口 | 7. 新聞・テレビ・ラジオ |
| 3. 民生委員・児童委員 | 8. インターネット |
| 4. 実家や親せきの人 | 9. その他 () |
| 5. 離婚した夫やその家族 | 10. 知る手立てがなかった |

問8 母子家庭になった当時、あなたは何か仕事を持っていましたか。(○印は1つ)

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1. 持っていた | → 問8-1、8-2を答えたあと、問9へ |
| 2. 持っていなかった | → 問9へ |

問8-1 (持っていたと答えた方に) あなたの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。
(○印は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 自営業主 | 5. パート・アルバイト |
| 2. 家族従業者 | 6. 臨時・日雇 |
| 3. 正社員・正職員 | 7. 内職 |
| 4. 派遣・契約社員 | 8. その他 () |

問8-2 (持っていたと答えた方に) あなたは母子家庭になったことを契機として転職又は退職をしましたか。(○印は1つ)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. <u>転職した</u> | 3. 転職・退職していない |
| 2. <u>退職した</u> | |

問8-2-1 (転職した又は退職したと答えた方に) 理由のうちあてはまるものを選んでください。(○印は1つ)

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1. 勤務先が遠い | 8. 職場環境になじめない・職場の理解が得られない |
| 2. 労働時間が長い | 9. 健康がすぐれない |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 10. 仕事の内容がよくない |
| 4. 残業が多い | 11. 社会保険がない又は不十分 |
| 5. 休みが取りにくい・休みが少ない | 12. 経験や能力が発揮できない |
| 6. 収入が少ない | 13. 自営業等で就業していたが離婚したため |
| 7. 身分が安定していない | 14. その他 () |

問9 現在あなたは仕事を持っていますか。(○印は1つ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 持っている | → 問9-1へ |
| 2. 持っていない | → 問9-8へ |

■ 現在、仕事を持っている方におたずねします

問9-1 あなたの仕事は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 自営業主 | 5. パート・アルバイト |
| 2. 家族従業者 | 6. 臨時・日雇 |
| 3. 正社員・正職員 | 7. 内 職 |
| 4. 派遣・契約社員 | 8. その他 () |

問9-2 仕事の内容(職種)は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 専門的・技術的職業(医師、看護師、保健師、保育士、教員など) |
| 2. 管理的職業(会社や団体の役員など) |
| 3. 事 務(一般事務のほか、外勤事務を含む) |
| 4. 販 売(商品の販売、店主、店員、セールスなど) |
| 5. 運輸・通信(トラック運転手・助手、荷役などの作業、通信従事者など) |
| 6. 技能的職業(製造、加工、組立、修理、建築などの従事者など) |
| 7. サービス業(飲食店、理容・美容店、接客やサービス業従事者、保安など) |
| 8. その他 () |

問9-3 いまの仕事は、主にどんな方法で探しましたか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| 1. 公共職業安定所(ハローワーク)の紹介 | 7. 新聞などの求人広告 |
| 2. 母子父子福祉センター(就業自立支援センター) | 8. 企業の募集のチラシ |
| 3. 子育て女性就職支援センター | 9. インターネット |
| 4. 友人・知人の紹介 | 10. その他 () |
| 5. 家族や親せきの紹介 | 11. 探す必要はなかった |
| 6. 学校の紹介 | |

問9-4 あなたは、いまの勤務先に勤めはじめて(自営、農業などの方はいまの仕事をはじめて)何年くらいになりますか。(○印は1つ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1. 1年未満 | 6. 5～10年未満 |
| 2. 1～2年未満 | 7. 10～15年未満 |
| 3. 2～3年未満 | 8. 15～20年未満 |
| 4. 3～4年未満 | 9. 20～30年未満 |
| 5. 4～5年未満 | 10. 30年以上 |

問9-5 あなたの仕事による収入は、平均すると1か月に手取りでどのくらいになりますか。賞与（ボーナス）など臨時的に支給されるものは除きます。（○印は1つ）

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 5万円未満 | 4. 15～20万円未満 | 7. 30～40万円未満 |
| 2. 5～10万円未満 | 5. 20～25万円未満 | 8. 40～50万円未満 |
| 3. 10～15万円未満 | 6. 25～30万円未満 | 9. 50万円以上 |

問9-6 あなたは、いまの仕事続ける上で、不安や不満、悩みなどがありますか。（○印は3つまで）

- | | |
|---------------|---|
| 1. 勤務先が遠い | 8. 雇用や身分が不安定 |
| 2. 労働時間が長い | 9. 昇給・昇進が遅い |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 10. 仕事に向いていない |
| 4. 残業が多い | 11. 仕事がきつい |
| 5. 休みが取りにくい | 12. 職場の人間関係 |
| 6. 収入が少ない | 13. その他（ ） |
| 7. 税金が高い | 14. 特にない |

問9-7 あなたは、いま仕事を今後も続けたいと思いますか。（○印は1つ）

- | | |
|----------------------|------------|
| 1. いまの仕事が続けたい | 3. 仕事をやめたい |
| 2. <u>他の仕事に変わりたい</u> | |

問9-7-1 （他の仕事に変わりたいと答えた方に）理由のうちあてはまるものを選んでください。（○印は1つ）

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 勤務先が遠い | 8. 職場環境になじめない・職場の理解が得られない |
| 2. 労働時間が長い | 9. 健康がすぐれない |
| 3. 夜勤や交替勤務がある | 10. 仕事の内容がよくない |
| 4. 残業が多い | 11. 社会保険がない又は不十分 |
| 5. 休みが取りにくい・休みが少ない | 12. 経験や能力が発揮できない |
| 6. 収入が少ない | 13. 自営業等で就業していたが離婚したため |
| 7. 身分が安定していない | 14. その他（ ） |

■ 現在、仕事を持っていない方におたずねします

問9-8 あなたが、いま仕事を持っていないのは主にどんな理由からですか。(○印は1つ)

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1. 働かなくても経済的に困らない | 5. 自分の希望に合った仕事がない |
| 2. 自分が病気・病弱のため | 6. 新型コロナウイルス感染症の影響 |
| 3. 子どもの世話や育児のため | 7. 仕事につく為の技能・技術の習得中 |
| 4. 子ども以外の家族の世話や介護のため | 8. その他 () |

問9-9 あなたは今後、仕事を持ちたいと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. <u>いま仕事を探している</u> | 3. 仕事を持つつもりはない |
| 2. <u>そのうち仕事を持ちたい</u> | 4. いまのところ分からない |

問9-9-1 (仕事を探している、仕事を持ちたいと答えた方に) では、どんな仕事を持ちたいと思いますか。(○印は1つ)

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 自分で商売や事業をしたい | 5. パート・アルバイトとして勤めたい |
| 2. 家族の商売や事業を手伝いたい | 6. 臨職・日雇として勤めたい |
| 3. 正社員・正職員として勤めたい | 7. 家庭内で内職をしたい |
| 4. 派遣・契約社員として勤めたい | 8. その他 () |

問9-9-2 (仕事を探している、仕事を持ちたいと答えた方に) 主にどのような方法で仕事を探しますか。(○印は1つ)

- | | |
|---------------------------|--------------|
| 1. 公共職業安定所(ハローワーク)の紹介 | 6. 学校の紹介 |
| 2. 母子父子福祉センター(就業自立支援センター) | 7. 新聞などの求人広告 |
| 3. 子育て女性就職支援センター | 8. 企業の募集のチラシ |
| 4. 友人・知人の紹介 | 9. インターネット |
| 5. 家族や親せきの紹介 | 10. その他 () |

◎ ここからは全員の方におたずねします

問10 あなたはいま、どんな資格や技術を持っていますか。そのなかで、現在の仕事に役立っているものはありますか。また、今後新たに取得したい資格や技術はありますか。
(○印はそれぞれ3つまで)

	現 状		→	今 後
	持っている 資格や技術	役立っている 資格や技術		取得したい 資格や技術
自動車運転免許	1	1	→	1
原付バイクの運転免許	2	2	→	2
看護師・准看護師	3	3	→	3
助産師	4	4	→	4
介護福祉士	5	5	→	5
保育士	6	6	→	6
理学療法士・作業療法士	7	7	→	7
調理師	8	8	→	8
歯科衛生士	9	9	→	9
柔道整復師	10	10	→	10
臨床検査技師	11	11	→	11
理容師・美容師	12	12	→	12
製菓衛生士	13	13	→	13
社会福祉士	14	14	→	14
建築士	15	15	→	15
自動車整備士	16	16	→	16
シスコシステムズ認定資格				
LPI 認定資格	17	17	→	17
教員	18	18	→	18
医療事務	19	19	→	19
簿記	20	20	→	20
珠算・速記など	21	21	→	21
パソコン・ワープロ	22	22	→	22
コンピュータ処理技術	23	23	→	23
外国語（会話）	24	24	→	24
その他（ ）	25	25	→	25
特にない	26	26	→	26

問11 あなたの最終学歴は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 中学校	3. 短大・高専	5. 大学
2. 高校	4. 専修学校・各種学校	6. 大学院

生活実態についておたずねします

問 15 あなたの世帯の生活費は、主に何によってまかなわれていますか。(○印は1つ)

1. 自分の主な仕事による収入	4. 年金(遺族基礎年金など)
2. 子どもや家族の仕事による収入	5. 慰謝料・養育費など
3. 生活保護	6. その他()

問 16 それ以外にはどんな収入がありますか。(○印はいくつでも)

1. 児童扶養手当	6. 年金(遺族基礎年金など)
2. 自分の仕事による収入	7. 慰謝料・養育費など
3. 自分の副業による収入	8. その他()
4. 子どもや家族の仕事による収入	9. ほかに収入はない
5. 生活保護	

問 17 あなたご自身の1年間の収入(児童扶養手当、年金、養育費等も含めて)は、税込みでどのくらいですか。ただし、生活保護による収入は除きます。(○印は1つ)

1. 100～150 万円未満	4. 300～400 万円未満	7. 700～1,000 万円未満
2. 150～200 万円未満	5. 400～500 万円未満	8. 1,000 万円以上
3. 200～300 万円未満	6. 500～700 万円未満	

問 17-1 あなたの世帯全員の1年間の収入(児童扶養手当、年金、養育費等も含めて)は、税込みでどのくらいですか。ただし、生活保護による収入は除きます。(○印は1つ)

1. 100～150 万円未満	4. 300～400 万円未満	7. 700～1,000 万円未満
2. 150～200 万円未満	5. 400～500 万円未満	8. 1,000 万円以上
3. 200～300 万円未満	6. 500～700 万円未満	

問 18 あなたの所得に所得税や市町村民税はかかっていますか。(○印はそれぞれ1つ)

ア. 所得 税	1. かかっている	2. かかっていない
イ. 市町 村民税	1. かかっている	2. かかっていない

問 19 あなたの家計の状態は、次の中のどれにあてはまりますか。(○印は1つ)

1. 十分やっっていける	3. 時々赤字になる
2. だいたいやっっていける	4. とても足りない

問20 あなたにとって、いま現在、不足している費用はありますか。(○印は3つまで)

1. 日常生活費（食費・衣料費・光熱費など）	6. 子どもの結婚のための費用
2. 就職のための費用（就職のための技能習得、就職準備の費用）	7. 住宅の増改築、新築などのための費用
3. 事業の開始、継続のための費用	8. 住宅の転居のための費用
4. 療養のための費用	9. その他（)
5. 子どもの就学、通学のための費用	10. 特にない

問20-1 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が足りず、家族が必要とする食料や衣類が買えないことがありましたか。(○印は1つ)ただし、嗜好品、高価な衣服、貴金属・宝飾品は含みません。

(食料)

1. よくあった	3. まれにあった
2. 時々あった	4. 全くなかった

(衣服)

1. よくあった	3. まれにあった
2. 時々あった	4. 全くなかった

問20-2 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、電気、ガス、水道の料金が払えないことがありましたか。(○印は1つ)

(電気代)

1. あった	2. なかった	3. 該当しない
--------	---------	----------

(ガス代)

1. あった	2. なかった	3. 該当しない
--------	---------	----------

(水道代)

1. あった	2. なかった	3. 該当しない
--------	---------	----------

問21 新型コロナウイルス感染症による生活などへの影響はありますか。

(○印は3つまで)

1. 仕事がなくなった	
2. 収入が減った	
3. 出費が増えた（特に増えた出費：)
4. 子どもを保育園等に預けられなくなった	
5. その他（)
6. 特に影響はない	

問22 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、特に困っていることや不安なことはありますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 収入のこと | 5. 子どもの進学のこと |
| 2. 現在の雇用の継続 | 6. 自身や家族の体調のこと |
| 3. 就職先を見つけにくいこと | 7. その他 () |
| 4. 子どもの預かり先のこと | 8. 特にない |

■ 健康状況についておたずねします

問23 あなたの健康状態は、いかがですか。(〇印は1つ)

- | | |
|-----------|---------|
| 1. 健康 | 3. 病気がち |
| 2. おおむね健康 | 4. 病 気 |

問24 もしも、あなたが重い病気にかかったり、入院した場合、あなたの身の回りの世話は、主にどなたがしますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 子どもや家族 | 4. 介護人 (家庭生活支援員) |
| 2. 実家や親せきの人 | 5. その他 () |
| 3. 友人・知人 | 6. 世話をしてくれる人がいない |

問25 また、あなたのお子さんが重い病気にかかったり、入院した場合、お子さんの身の回りの世話は、主にどなたがしますか。(〇印は1つ)

- | | |
|-------------|------------------|
| 1. 自分本人 | 5. 介護人 (家庭生活支援員) |
| 2. 子どもや家族 | 6. その他 () |
| 3. 実家や親せきの人 | 7. 世話をしてくれる人がいない |
| 4. 友人・知人 | |

問26 あなたの医療保険 (健康保険証) は、次の中のどれにあてはまりますか。(〇印は1つ)

- | | |
|--------------------------------------|----------------|
| 1. 国民健康保険 | 4. 医療扶助 (生活保護) |
| 2. 社会保険など (会社の健康保険) | 5. その他 () |
| 3. 社会保険などに加入しているが、
一部は医療扶助 (生活保護) | 6. 加入していない |

■ お子さんのことについておたずねします

問27 あなたは、お子さんと一緒に楽しく過ごす時間がどのくらい取れていますか。仕事をしている日、仕事が休みの日それぞれについて、あてはまるものを選んでください。
(○印はそれぞれ1つずつ)

ア. 仕事をしている日	1. 十分取れている 2. まあ取れている	3. あまり取れていない 4. まったく取れていない
イ. 仕事が休みの日	1. 十分取れている 2. まあ取れている	3. あまり取れていない 4. まったく取れていない

問28 あなたは、お子さんを育てることについて何か悩み（不安なこと、負担に感じることなど）を持っていますか。(○印は3つまで)

1. 育児	7. 病気	13. 衣服・身のまわり
2. しつけ	8. 対話	14. 障がい
3. 教育	9. 友人関係	15. その他 ()
4. 進学	10. 非行	16. 特にない
5. 就職	11. いじめ	
6. 結婚	12. 食事・栄養	

問29-1 (小学校入学前のお子さんがある方に) あなたが仕事などで家を空けている時、そのお子さんを主に誰が世話をしていますか。(○印は1つ)

1. 認可保育所(保育園)	8. 実家や親せきの人
2. 幼稚園	9. 友人・知人
3. 認定こども園	10. その他 ()
4. 職場の託児所	11. 誰も世話をしていない
5. 認可外保育所・ベビーホテル	12. 子どもを置いて家を空けることはない
6. ファミリー・サポート・センター	
7. 子どもや家族	

問29-2 (小学生のお子さんがある方に) 学校が終わったあとに、そのお子さんを主に誰が世話をしていますか。(○印は1つ)

1. 自分本人	5. 放課後児童クラブ(学童保育)
2. 子どもや家族	6. ファミリー・サポート・センター
3. 実家や親せきの人	7. その他 ()
4. 友人・知人	8. 誰も世話をしていない

問29-3 (小学生・中学生のお子さんがある方に) 子どもがひとり(子どもだけ)になる時間がありますか。(〇印は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問29-3-1 (はいと答えた方に) 子どもがひとり(子どもだけ)になる時間はどれくらいですか。(〇印は1つ)

1. 1時間以内	3. 約2時間	5. 約4時間
2. 約1.5時間	4. 約3時間	6. 約5時間またはそれ以上

問29-3-2 (はいと答えた方に) 子どもがひとり(子どもだけ)になる時間に、利用したい支援がありますか。(〇印はいくつでも)

(小学生のお子さんがある方)

1. 学習スペースの提供	5. 食事の提供
2. 学力向上のための指導	6. フリースペースの提供
3. 自主学習用教材の提供	7. その他 ()
4. 生活習慣(挨拶、片付け等)の指導	8. 特にない

(中学生のお子さんがある方)

1. 学習スペースの提供	6. 食事の提供
2. 学力向上のための指導	7. フリースペースの提供
3. 受験対策のための学習支援	8. その他 ()
4. 自主学習用教材の提供	9. 特にない
5. 生活習慣(挨拶、片付け等)の指導	

問29-4 (高校生、短大・大学生、その他の学生のお子さんがある方に) そのお子さんの教育費として利用しているものがありますか。(〇印はいくつでも)

1. 母子父子寡婦福祉資金(修学資金)	5. 実家や親せきなどからの援助
2. 高等教育の修学支援新制度	6. その他 ()
3. 高等教育の修学支援新制度以外の奨学金等	7. 何も利用していない
4. 子ども自身のアルバイトや仕事	

問29-4-1 (高等教育の修学支援新制度を利用していない方に) その理由はなぜですか。(〇印は1つ)

1. 制度を知らない	4. 役に立つと思わない
2. 制度が難しい	5. その他 ()
3. 手続きが複雑	

問30 あなたは、お子さんをどこまで進学させようと思いますか。(〇印は1つ)

- | | | |
|----------|--------------|---------------|
| 1. 中学校 | 4. 専修学校・各種学校 | 7. 子どもの意志に任せる |
| 2. 高校 | 5. 大学 | |
| 3. 短大・高専 | 6. 大学院 | |

■ 生活状況についておたずねします

問31 あなたのふだんの近所つきあいはいかがですか。(〇印は1つ)

- | | |
|------------------|--------------|
| 1. お互いに家を行き来する程度 | 3. あいさつをする程度 |
| 2. 会えば立ち話をする程度 | 4. つきあいはない |

問32 あなたは毎日の生活で、どのようなことに生きがいを感じますか。
(〇印は3つまで)

- | | | |
|------------|-------------|------------|
| 1. 子どもの成長 | 5. 娯楽 | 9. その他 () |
| 2. 仕事 | 6. 地域活動 | 10. 特にない |
| 3. 趣味・スポーツ | 7. ボランティア活動 | |
| 4. 学習 | 8. 自立した生活 | |

問33 あなたは、生活の上で、どんな不安や悩みがありますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 生活費 | 9. 家族関係 |
| 2. 事業を続けるための資金 | 10. 実家や親せきとの関係 |
| 3. 借金や負債の返済 | 11. 近所との関係 |
| 4. 仕事 | 12. 母子家庭に対する偏見 |
| 5. 住宅 | 13. 相談相手がいない |
| 6. 家事や身の回りのこと | 14. その他 () |
| 7. 自分の健康 (病気や事故) | 15. 特にない |
| 8. 子ども | |

問34 あなたは何か困った問題が起きた場合、誰に相談していますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 子どもや家族 | 8. 民生・児童委員 |
| 2. 実家や親せきの人 | 9. その他 () |
| 3. 近所の人 | 10. 自分で解決している |
| 4. 友人・知人 | 11. 相談相手がいない |
| 5. 他の母子家庭などの人 | 12. 相談窓口が分からない |
| 6. 母子・父子福祉センター | 13. 問題が起きたことはない |
| 7. 各区役所 (保健福祉課など) | |

問 35 あなたの世帯では、炊事、掃除、洗濯などの家事を主に誰がしていますか。
(○印は1つ)

1. 自分本人	4. 祖父・祖母
2. 子ども	5. 兄弟姉妹
3. 父母・義父母	6. その他 ()

問 36 ふだん家事をしている人が病気などの時は、代わりに主に誰が家事をしますか。
(○印は1つ)

1. 自分本人	5. 兄弟姉妹
2. 子ども	6. その他 ()
3. 父母・義父母	7. 代わりに家事をする人はいない
4. 祖父・祖母	

問 37 あなたは、母子会（母子寡婦福祉会）に加入していますか。(○印は1つ)

1. <u>加入している</u>	2. <u>加入していない</u> → 問 37-2、問 37-3へ
------------------	------------------------------------

問 37-1 (加入していると答えた方に) 加入して良かったことはありますか。
(○印は3つまで)

1. 知り合いが増えた	5. 新しい情報がもらえる
2. 相談する相手ができる	6. その他 ()
3. 福祉施策を紹介された	7. 特にない
4. レクリエーションなどが豊富	

問 37-2 (加入していないと答えた方に) 加入していない理由は。(○印は1つ)

1. 気が進まない	3. 母子会を知らない
2. 母子会に関心がない	4. その他 ()

問 37-3 (加入していないと答えた方に) では、今後はいかがですか。(○印は1つ)

1. 加入したい	2. 加入したくない	3. 加入の必要性を感じない
----------	------------	----------------

■ 母子家庭のための福祉施策(公的機関や制度)についておたずねします

問38 あなたは、次のような公的機関や制度を利用したことがありますか。次にあげる公的機関や制度についてそれぞれあてはまるものを1つずつ選んでください。

また、今後引き続き、あるいは新たに利用したいと思うものをすべて選んでください。

各機関や制度の詳細は同封しております「北九州市ひとり親家庭のガイドブック」の該当ページをご覧ください。

公的機関及び制度	該当ページ	現 状			今 後
		利用したことがある	知っているが、利用したことがない	知らない	
各区役所（保健福祉課など）	P47	1	2	3	→ 1
子ども・家庭相談コーナー	P5	1	2	3	→ 2
民生委員・児童委員	P5	1	2	3	→ 3
母子会（母子寡婦福祉会）	P46	1	2	3	→ 4
母子・父子福祉センター	P5, 45	1	2	3	→ 5
児童扶養手当	P7	1	2	3	→ 6
母子父子寡婦福祉資金	P15	1	2	3	→ 7
母子・父子福祉センターにおける就労相談	P45	1	2	3	→ 8
母子・父子福祉センターにおける養育費相談（弁護士相談含む）	P45	1	2	3	→ 9
公共職業安定所（ハローワーク）	P22	1	2	3	→ 10
子育て女性就職支援センター	P23	1	2	3	→ 11
自立支援教育訓練給付金	P25	1	2	3	→ 12
高等職業訓練促進給付金	P25	1	2	3	→ 13
高等学校卒業程度認定試験合格支援事業	P26	1	2	3	→ 14
ひとり親家庭の自立応援事業	P26	1	2	3	→ 15
ひとり親高等職業訓練促進資金貸付金	P26	1	2	3	→ 16
児童相談所（子ども総合センター）	P28	1	2	3	→ 17
子ども支援オフィス	—	1	2	3	→ 18
子育て短期支援事業（子どものショートステイ・トワイライトステイ）	P31	1	2	3	→ 19
日常生活支援事業	P16	1	2	3	→ 20
子どもひまわり学習塾	—	1	2	3	→ 21
就学援助	P32, 33	1	2	3	→ 22
母子生活支援施設（母子寮）	P19	1	2	3	→ 23
公共住宅の優先入居	P19	1	2	3	→ 24
児童養護施設、乳児院	P31	1	2	3	→ 25
医療費支給制度	P36, 37	1	2	3	→ 26
その他（ ）		1	2	3	→ 27

問39 あなたは、母子家庭に関する国や県・市町村の施策で、特にどのようなことを望んでいますか。(〇印は3つまで)

- | | |
|---------------------------|-------------------------------|
| 1. 職業訓練の場や働く機会を増やす | 10. スポーツやレクリエーションに参加できる機会を増やす |
| 2. 県営住宅や市町村営住宅を増やす | 11. 交際や結婚などを相談できる窓口をつくる |
| 3. 年金・手当などを充実する | 12. 様々な施設や制度のPRを充実する |
| 4. 健康診査や保健相談・指導を充実する | 13. 民間のボランティアや社会福祉団体を育成する |
| 5. 医療保障を充実する | 14. 母子家庭に対する偏見のない世の中をつくる |
| 6. 保育所や放課後児童クラブなどを充実する | 15. その他 () |
| 7. 病後児保育を充実する | 16. 特にな |
| 8. 生活上の不安や悩みの相談窓口を充実する | |
| 9. 学習や教養の講座などに参加できる機会を増やす | |

■母子福祉行政に関して、あなたがふだん感じていること、ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にご記入ください。

[Empty box for handwritten responses]

※ご協力ありがとうございました。記入内容をお確かめの上、同封の返信用封筒でご返送ください。